

私はこうして「移住」を成功させました!

移住までの ステップを紹介します

農業の魅力を伝える新たなコンテンツが登場!
「アグリinch」×「農Tuber」



特集

都市と農山漁村を結ぶ!

ふるさと 回帰支援センター

経営者としてのはじめの一步は ソリマチの農業簿記



農業経営者様が「安定的経営」「儲かる農業」を実現するため、簿記記帳で経営を見える化することは必須です。

農業会計ソフトのベストセラー、ソリマチの「農業簿記」なら、農業所得専用の決算書をかたん作成。初年度無償の保守サポート付きで、はじめてでもあしんです。

 JA全中推奨製品

電子帳簿保存

電子申告対応

最新税制対応

New Farmer

新規就農者応援特別価格

新規就農者の方に農業簿記を特別価格でご提供!

特別価格

定価 ~~¥66,000~~ → **¥33,000**

(税込価格)

**50%
OFF**

【重要事項】特別価格の適用条件

青年等就農計画を市町村に提出し、認定を受けた「認定新規就農者」であること(認定されてから3年以内)



農業簿記の最新バージョンを未購入であること



新規就農者応援
特別価格は
こちらから!



Instagramで
プレゼント企画実施中!



利益創造の
ヒントを発信する
農業利益創造研究所

02 農業の魅力を伝える新たなコンテンツが登場!
「アグリンch」×「農Tuber」 一般社団法人 全国農業協同組合中央会

04 特集① 都市と農山漁村を結ぶ! ふるさと回帰支援センター 表紙

08 特集② 移住までのステップを紹介します

09 農業 海上自衛官から一転 法人立ち上げ奮闘の日々
山口県岩国市 平岡 誠さん

10 林業 もっと自然に踏み込んで森林に携わる仕事がしたい
大分県豊後大野市 秋元 崇志さん

11 漁業 スポーツ選手からの転身 地元に戻って漁師に挑戦
新潟県岩船郡粟島浦村 高橋 修さん

12 コラム 農園歳時記 第三十八回 背中が曲がる 中村 顕治

15 I・J・U ターン農林漁業就業相談窓口

広告

ソリマチ株式会社

13 日本農業技術検定

14 山口県農業法人協会/一般社団法人 高知県農業会議
株式会社マイナビ
公益社団法人 大分県農業農村振興公社

iju info (イジュウ インフォ)

●配布場所

都道府県農業会議、青年農業者等育成センター、林業労働力確保支援センター、漁業就業者確保育成センター、ハローワーク、ジョブカフェ、農林漁業関係学校、図書館、東京都内の駅の一部など全国約4,000カ所

●ホームページ <https://web-iju.info>

IJU 検索





個性豊かな若手農家が 農業の魅力を発信中!

地域・品目問わず、営農のコツや地域活動、
生産の様子を動画で紹介しています。

あなたも「農Tuber」と一緒に農業の世界を体験してみませんか?

農業の魅力を伝える新たなコンテンツが登場!
「アグリンch」×「農Tuber」

「アグリンch」はJA全中が平成31年に動画配信サービス「YouTube」上に開設した農業専門の動画アカウト。2021年11月時点の動画投稿数は140を超え、総再生回数は320万回以上の人気チャンネルだ。

アグリンchのコンセプトは「ネットの利点・特徴を生かしたSNS時代のコンテンツの作成」や「若年層向けのアプローチ強化」など。小難しい話は抜きにして、手軽に楽しく農業の現場を伝えられるよう、特に力を入れているのが「農Tuber（農業に関してYouTube上で情報発信をする人）」の動画配信だ。

アグリンchでは、JA全青協と連携し、全国6地域から1名ずつユニークな若手農業者を選出し、それぞれの営農活動や地域活動について、臨場感あふれるリアルな内容を配信している。活躍する農Tuberの経歴は多種多様。全くの異業種から参入し、一から奮闘する様子も取り上げているので、これから新規就農を
考えている人にとっても多くの

学びがあるはずだ。

密着期間は約一年間。2021年11月時点では、第3代農Tuberの6名が活躍している。扱う品目は水稲、野菜、果樹、花きなど多岐にわたっている。興味があるところから観てみるのがおススメだ。初代、2代目農Tuberの動画も視聴可能なので、過去の配信も参考にしてみたい。

アグリンchは、今後も若年層に影響のあるインフルエンサーを積極的に登用していく予定。動画一本あたりの時間は10分程度とスキマ時間で視聴できるので、興味のある方は是非ご覧いただきたい。



こんな動画が配信されています!

大阪南部に代々伝わる伝統野菜 『泉州水なす』を守れ!



大学卒業後、社員の経験をしたのち農し、13年目になる北野さん。

動画では、伝統の泉州水なすの種を採取し、種苗店に持っていく姿が映される。種苗店は、貴重な種を次世代に受け継ぐために欠かせないパートナーだ。

泉州水なすの収穫を終えると、来年に向けての手入れが始まる。しかし、順調に進むことばかりではない。その日は晴れ間から一転、急な大雨に見舞われた。せっかくのハウスに穴が空いてしまうが、挫けてもいられない。幾多の困難を乗り越えながら、今日も伝統の野菜をつないでいく。

口の中で溶ける! 『伝統の里芋名人』収穫テクニック!



福島県いわき市で様々な品種を栽培する白石さん。代々続く農業を継いだ理由は、100年続く特産の里芋を守りたいと考えたからだ。

この動画で紹介するのは里芋の収穫方法。寒さが増し、葉っぱが枯れてきたら収穫の合図だ。スコップで掘り返したばかりの里芋は土に覆われた大きな塊なので、持ち上げてから地面に何度か落として土を払う。収穫した里芋の、口の中で溶けるような、しっとりとした触感が自慢だ。

就農してから18年になる白石さん。これからも伝統の里芋を栽培することが自分の使命だと話してくれた。

絶賛活躍中!! 第3代農Tuberのご紹介



元モトクロスレーサー! 地元で人気の農業者

八木澤 康之

- 出身地 栃木県塩谷町
- 所属 JAしおのや
- 品目 ニラ、水稲

元モトクロスレーサーという経歴を持ちながら、現在はJA栃木青年部連盟監査委員やJAしおのや青年部部长を務める。地元イベント、ボランティア活動に参加し、大人・子供を問わず親しまれる。

代々続く農業を受け継ぎ、伝統を守ることが決意した農家の8代目。自ら料理人としての顔を持つほか、和洋中華とジャンルを問わず、たくさんの料理人と深い絆を持っている。

農家の8代目として活躍中! 福島伝統の里芋名人

白石 長利

- 出身地 福島県いわき市
- 所属 JA福島さくら
- 品目 トマト、セロリ、レモン、青シソ、里芋 など



長崎の花で みんなの心を癒したい

開田 聖剛

- 出身地 長崎県大村市
- 所属 JAnagasaki県央
- 品目 トルコキキョウ、ナンキュラス、ヒマワリ、シンテッポウユリ、小菊



幼い頃から夢は花農家。花を育成する技術を競う品評会で受賞するような両親の姿を見て育つ。青年部の活動では、小学生とお米作りや収穫作業、野菜作りの食農教育活動を実施する。

地元和太鼓チームの 代表の顔を持つ野菜農家

福田 新八

- 出身地 福井県美浜町
- 所属 JA福井県
- 品目 キュウリ、スナップエンドウ、ナス、春菊、盆菊



美浜和太鼓衆「俠」を率いるリーダー。様々な野菜を栽培する傍ら、地域活動にも積極的に取り組んでいる。地域のサマーフェスティバルの実行委員長を務めたり、Youtubeで地元の魅力を発信する。

伝統野菜「泉州水ナス」 の若き守り手

北野 忠清

- 出身地 大阪府貝塚市
- 所属 JA大阪泉州
- 品目 泉州水ナス、タマネギ、春菊、水稲



30年ほど前から地元泉州地区でもほぼ絶滅してしまった巾着型水ナス（通称「水巾着」）の復活、新たなブランド確立に向けた取り組みを続ける。地元生産者が野菜を持ち寄る夜の直売場「ベジナイト」の開催にも関わる。

祖父が一生懸命メロンを作っている姿に心打たれ、自分もそんな人生を過ごしたいとメロンを作り始める。若い人がメロン作りをしたくなるような地域の仕組みを構築し、メロンの魅力を広めたいという夢を持つ。

メロン農家3代目! メロンにかける熱い想い

板野 純也

- 出身地 岡山県岡山市北区
- 所属 JA岡山
- 品目 温室メロン、ブプレウルム



Facebook でも情報発信中!

アグリンchでは伝えきれなかった農Tuberたちのひと時や、動画配信情報をFacebookで随時発信しています。

<https://www.facebook.com/ja.youth.agrin/>



アグリンchのご視聴はこちらから

農Tuberたちの取り組みを「アグリンch」で公開しています!毎週日曜日18:00に追加配信。

https://www.youtube.com/channel/UCYbhs_fIsoUUCy-NBtagzoQ



都市と農山漁村を結ぶ！

ふるさと回帰支援センター

昨今、地方移住への興味・関心が高まっている。特に、20〜40代の若年層を中心に、自然豊かな農山漁村での暮らしを求めて都市から移住するケースが目立ってきた。その背景には、人々の「健康で安らぎのある生活を過ごしたい」という価値観が見て取れる。そんな彼らをサポートする認定NPO「ふるさと回帰支援センター」の魅力をお伝えしたい。

ふるさと回帰支援センターとは？

ふるさと回帰支援センターは、自然豊かな地方暮らしを目指す人々の移住を支援するNPO法人だ。支援内容は多岐にわたり、全国各地の専門相談員が相談を受け付けているほか、移住に関するフェアやセミナーなどの各種イベントの開催にも携わっている。

当センターが設立されるきっかけとなったのは、2000年に提起された連合の「100万人のふるさと回帰・循環運動」。地方暮らしによって従来の働き方や生き方を見直し、豊かでゆとりのある生活を実現するとともに地域活性化を目指すという社会運動だ。この運動が持続的に進められるように、都市と地方のさらなるネットワークの強化を目指している。

現在は、東京と大阪にオフィスを設け、全国約950を超える自治体や団体と連携しながら活動している。

ふるさと回帰支援センター



所在地 東京都千代田区有楽町2丁目10-1 東京交通会館 8F
 TEL 03-6273-4401 FAX 03-6273-4404
 E-mail info@furusatokaiki.net
 営業時間 10:00 ~ 18:00 火~日曜 (定休: 月・祝)



予約から相談までの流れ

1

相談予約

予約フォーム
(https://www.furusatokaiki.net/consultation_contact/)
またはお電話 (03-6273-4401) から事前にご予約いただけます。



2

当日受付へ

認定 NPO ふるさと回帰支援センター (東京都千代田区有楽町 2-10-1 東京交通会館 8F) 受付で、お名前・相談先の道府県 (または担当者名) をお伝えください。



3

相談内容に合わせてご案内します

- ①専属相談員による相談対応
- ②エリア担当の相談員が幅広くご質問に回答
- ③見学、資料のお渡し など



全国 45 都道府県の移住に関するガイドブックや支援制度の紹介資料などをご自由にお取りいただけます！



毎週開催！各地の移住セミナー

認定 NPO 法人ふるさと回帰支援センターは、地域の最新情報や、先輩移住者の話を気軽に聞けるセミナーやイベントを毎週、開催しています。田舎暮らしや、地方での生活に憧れている方は、まずセミナーに参加してみよう。オンラインセミナーもあるので、詳細はウェブサイトからチェックしよう。

また、毎年、国内最大級の移住マッチングイベント「ふるさと回帰フェア」や、エリアごとの大型移住イベントも開催しています。令和 4 年 1 月 9 日 (日) には、東京交通会館 12 階ダイヤモンドホールで「第 4 回東北 U・I ターン大相談会」を開催予定。東北各地の自治体に直接、相談できるチャンスです！！



10 月 17 日に開催した「ふるさと回帰フェア」



オンラインセミナーも開催中

フェアやセミナーの情報は以下ホームページから発信中。
https://www.furusatokaiki.net/seminar_list/



相談員に聞く！移住に関する



清流の国ぎふ
移住・交流センター
岩瀬 千絵さん



す。岐阜県は林業も盛んで、それから派生する木工や美濃焼、美濃和紙などのものづくりの道を考える方もいます。

Q 知っておきたい支援制度はありますか。

A 一定期間以上居住する意思がある方に移住支援金を支給する制度があります。東京圏から移住して就業・起業する方への制度や、より要件を緩やかにした岐阜県独自の制度があります。都道府県ごとに支援制度が違いますので、事前によく調べることをお勧めします。

Q 岐阜県への移住の決め手はどんなものが多いですか。

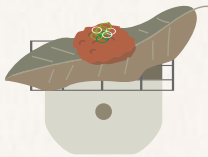
A 「清流の国」と言われているように水が非常にきれいで、県の約81%を森林が占めているなど、自然の豊かさに魅力を感じることが多いようです。また、岐阜県は日本のほぼ中心に位置しており、夫婦の出身地が異なる場合の中間地点として選ばれることもありますね。

Q 移住成功のための大切なポイントは何でしょうか。

A 移住後に後悔しないように、事前準備を入念に行っておくことが大切かと思えます。積極的に情報収集して、移住先の立地条件や地域の雰囲気などをよくつかんでおくようにしましょう。移住先の住人との交流は特に大事なポイントです。

Q 移住後はどんな仕事をされることが多いでしょうか。

A 企業に就職する方もいれば、第一次産業を新たに目指す方もいます。



くまもと
移住定住支援センター
清原 裕子さん



いう質問です。地方は都会とは交通の便が異なりますので、車がある方が安心できると思いますよ。

Q 熊本県への移住について教えてください。

A 熊本県は、田畑や山が多く、海にも面した自然豊かな地域です。そのため、移住後に第一次産業への就業を希望している方にとっては、農業・林業・漁業のどれでも選択できる可能性に満ちた県になります。一方で、熊本市近辺は発展しているため、移住後の生活スタイルに合わせて柔軟に対応できますね。

Q 熊本県の魅力はどんなところでしょうか。

A 阿蘇や天草といった観光名所が多いのは自慢の一つです。それから、温泉が県全体にわたって多く湧き出しており、温泉県としての側面もあります。「温泉がきっかけで移住を決めた！」という声もありますよ。

Q これから移住を目指す方に向けてアドバイスをお願いします。

A まずは物怖じせずにご自分で行動してみてください。センターをはじめとした相談窓口を利用すれば無料で情報収集できますし、就農フェアやセミナーなどに参加してみるのもいいかもしれません。特に参考になるのは先輩移住者の声でしょうか。自分とよく似た境遇の成功事例を探してみてください。

Q よくある質問について教えてください。

A 都会からの相談者によくあるのが「車の免許は必要ですか？」と



昨今の移住状況と今後の展望



NPO 法人ふるさと回帰支援センター 理事長
高橋 公

1947年生まれ、福島県出身。早稲田大学中退、77年自治労本部入職、97年から連合へ出向、社会政策局長。麻生内閣「暮らしの複線化」研究会委員、菅内閣「新しい公共」推進会議委員、環境省中央環境審議会臨時委員、食を考える国民会議委員、農水省「食と地域の『絆』づくり」選定委員会委員、東日本大震災義援金配分割合決定委員会委員、いわき応援大使などを歴任。現在、認定NPO法人ふるさと回帰支援センター理事長。神道夢想流杖道5段。

◇ふるさと回帰の動きの高まり

近年、ふるさと回帰の取り組みは大きな注目を浴びるようになりました。その理由の一つとして、新型コロナウイルス禍による世の中の変化が挙げられます。コロナ禍は、世界中に大きな被害をもたらした。いまだに収束には至っておりません。そんな、かつて類をみない災害は、奇しくも従来までの価値観を見直すきっかけともなりました。

かつての歴史を紐解くと、戦後日本は経済的復興を目指し、人もカネも投入し、1970年代には国民の大多数が「中の中」を自認する「1億総中流社会」が形作られました。そんな国民の意識を支えたのが、終身雇用です。しかし、1991年に始まったバブル崩壊を経て、平成の時代は「失われた30年」と呼ばれる長期間の景気低迷に突入しました。1億総中流社会からは程遠い、格差社会が形成されたのです。バブル崩壊、リーマンショック、そして今回のコロナ禍を経て、人々は次第に健康でゆとりのある生活を失ってしまったのです。近年高まっているふるさと回帰の動きは「かつての豊かさを取り戻そう」という人々の心理の表れとも言えるでしょう。

東京一極集中が叫ばれて久しいですが、コロナ禍の中で、価値観の変化が起こり、徐々に都心での生活に疑問を感じ、地方移住に興味をもつ人の割合が増えています。特に、20〜40代の若年層の意識の変化は顕著です。コロナ禍により、テレワークが広く世間に認知され、より自由な働き方が認められるようになったこともこうした変化を後押ししたきっかけとなりました。

◇首都圏の地方移住希望者は推計309万人

当センターが2021年7月29日から8月4日に行った調査(表:東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県を対象)によると、首都圏の地方移住希望者は推計309万人にも上ることがわかりました。このうち、「コロナ禍が移住の検討に影響がある」と回答したのは約3割です。残りの約7割はコロナ禍に関係なく移住を検討していると考え

■1都3県の地方移住関心者数推計

本調査結果	1都3県に在住の20〜74歳の男女 人口20万人以上市区町村に在住の方(目付除外業種除き) 転居・移住に関心あり/違和感あり					
	現在生活圏での生活を続けることに違和感を持つことはある	関心がある	自体的に計画している	移住先が地方		
n=15,000	74.5%	24.2%	12.3%	3.7%	6.4%	2.1%
対象人口推計	25,160,855	18,744,837	6,097,314	3,086,398	939,339	1,618,682

*令和2年1月1日住民基本台帳年報階級別人口(都道府県別)(日本人住民) 〇

ナ禍の一過性のブームではないことが推察されます。コロナ禍が一つの転機となったことは間違いありませんが、相談件数は当センターの設立以来右肩上がりであり、ふるさと回帰の機運は高まり続けています。対面談話のほかにも、電話やメール、webを活用した相談は増加しており、こうした傾向は当分の間続くと考えています。

◇成功事例積み重ね、農山漁村の活性化を

先に述べたように、日本の格差社会はますます拡大しています。この問題を解決するためには、農山漁村の活性化が不可欠です。農山漁村が活性化し、価値が高まれば、自ずと日本全体の成長に結びつくことでしょう。そのために重要なことは、地道に成功事例を積み重ねることだと考えています。

現在、当センターの会員として活動しているのは463市町村で、これは全国の約4分の1になります。中には、人材流出に歯止めがかからず、諦めの念を抱きはじめている自治体があるのも事実です。しかし、そんな状況だからこそ、関係団体が連携を強め、奮起することが大切だと感じています。ふるさと回帰運動はまだ始まったばかりです。

2014年に「まち・ひと・しごと創生総合戦略5カ年計画」が策定されて、今年が2期目の2年目となりました。政府が一体となって地方創生に取り組み、7年が経過しています。いよいよ実績を積み上げていく正念場の段階になっています。こうした状況のもと、当センターはより一層の支援活動に努め、さらなる成果の拡大を見据え、都市と地方の交流・共生のために邁進してまいります。

移住までの ステップを 紹介します



移住を成功させたいのであれば、先人に習うのがなによりの早道だ。どんな境遇から移住を志したのか、どこに相談したのか、どんな日々を過ごしているのか——地道に情報収集を行うことが、理想の生活を手に入れる第一歩。

今回の特集では、農・林・漁業に就業した3名の方にお話を伺った。それぞれの事例を参考に、できるところから実践してほしい。





山口県岩国市 平岡 誠さん (41歳)

農業歴：2年

【ひらおか まこと】 愛媛県東温市出身。前職は海上自衛官で、最後の赴任地である岩国市で定住を決意。2019年に㈱デナリファームを設立。

海上自衛官から一転 法人立ち上げ奮闘の日々

今こそ挑戦の時 農業経営者の道へ一歩踏み出す

平岡さんの前職は海上自衛官。プライベートエンジニアとして充実した日々を送っていたが、ひと区切りついたところで農業での起業に踏み切った。現在は、㈱デナリファームの社長として、イチゴ23a、サツマイモ1haを経営している。

「農業をいつか仕事にしたい」という思いは20代の頃からの長年の夢。自衛官として活躍する傍ら、その気持ちはどんどん大きくなっていった。一番心配していたことは「農業で本当に生計を立てられるのか」という問題だ。公務員の安定を開放して経営者としての道を歩むことに不安はあったが、具体的な計画を立てていくうちに家族の理解を得ることができた。

転職時に周りからよく言われたのが「農業は儲からないからやめたほうがいいよ」という言葉。しかし、一口に農業

といっても選択する作目や耕作面積などによって大きく変わる。また、初期費用をいかに抑えるかも重要だ。

平岡さんが活用した制度は、「農業次世代人材投資資金（旧青年就農給付金）」と「農の雇用事業（新法人設立支援タイプ）」。イチゴの栽培施設は、地元の農業者から中古の居抜き物件を購入することにより費用を抑える一方で、ハウスに自動環境制御装置を設置したり、効率的な栽培に向けて農作業のデータ収集・解析に力を入れたりと緩急のついた投資を実践した。



そんな平岡さんだが、一人の力でここまでやってきたわけではない。その隣には、志を同じくする、高専の頃からの友人であり、自衛官時代の同僚でもあった野間佑平さん（41）の姿があった。仕事は完全に分業制で、サツマイモと経理関係は平岡さんが担当し、イチゴとスタッフ管理は野間さんが担当している。

「お互いの良さを最大限に発揮できる体制が理想です。それぞれの責任と裁量で自由にやれる今の形は私たちにあっていたみたいですね」と笑顔で語る平岡さん。

今後の目標は、農福連携や食育への取り組みを含む、さらなる事業の拡大だ。農業にはまだまだ可能性があると実感する平岡さん。次世代を担う就農希望者との連携を深めつつ、新たな技術の実践にも積極的に取り組んでいく。㈱デナリファームの挑戦は始まったばかりだ。

移住先で見つけた！ お気に入りグルメ



岩国市に来てからよく食べるようになったのが「さば寿司」です。これまであまり口にすることがありませんでしたが、実際に食べてみるとこれがおいしい。さば寿司との出会いは岩国市内で月に1回開催される対面販売イベントです。はじめは珍しくて買ったのがきっかけですが、今ではすっかりハマリ、家族へのお土産によく買って帰るようになりました。この味を知ることができたのも、ある意味、第一次産業の道を進むことで得られたメリットの一つかもしれません。



↑ 圃場での平岡さん（右）と野間さん



→「温泉好きなので“おんせん県
おおいた”は最高です！」と移住
後の生活を楽しんでいる秋元さ
ん。写真はくじゅう連山の九州
最高所にある法華院温泉



大分県豊後大野市 **秋元 崇志**さん (28歳)

林業歴：6ヵ月

【あさもと たかし】 栃木県野木町出身。前職でも自然を相手に
する仕事であったが、自然と深く関わりたいと林業の世界へ。

もっと自然に踏み込んで 森林に携わる仕事がしたい



基礎を学んでからの就業が 円滑なスタートにつながった

以前は国立・国定公園内にある宿泊施設
を運営する一般財団法人で働いていた秋元
さん。前職にもやりがいを感じていたが、
役職がついたことで自然に触れる機会が減
り、仕事に違和感を感じる日々が続いた。
「もっと自然に踏み込んだ仕事がしたい！」
という気持ちが膨らむと同時に、森林に手
を加え、山を作る林業者への憧れが強まり、
林業への転職を決意し動き出す。

林業への転職へ向けて調べる中、大分県
にある㈱エフバイオスを知る。同社の森の
循環サイクルを軸にした事業内容に惹かれ
た秋元さんは、大分県で行われる企業説明
会への参加を決める。それと同時に、当時、
福井県に住んでいた秋元さんは、企業説明
会までの間に少しでも林業のことを知らう
と、大阪府で開催された森林の仕事ガイダ
ンスにも足を運んだ。各ブースで話を聞い
て回った後、会場を出る時に大分県の担当
者が声を掛けてくれた。そこで㈱エフバイ
オスへの就職を希望していることを伝える
と、「おおいた林業アカデミー」（以下、ア
カデミー）で1年間勉強してからではどう
だろうか？」と提案を受けた。

㈱エフバイオスの企業説明会で担当者に
アカデミーで学んでからの就業について相
談すると、「アカデミーを卒業してからの
就業でも問題ないですよ」と前向きな回答
が得られたことも後押しとなり、アカデ
ミー卒業後に同社への就業が内定した。
居住地選びでは、『おおいた暮らし倶楽
部』という移住者支援サイトを利用したほ
か、おおいた暮らし相談窓口の方に直接

電話したり、資料の
送付をお願いした。
親身になって相談
に乗ってもらい、
移住に対する
不安は少なく
なったという。

アカデミー
では、1年間
森林や林業全般
の基礎知識や技
術が学べるほか、
緑の雇用事業の1
年目で取得する資格
などにもチャレンジ
しながら研修を受けられ
る。

「基礎はもちろん、ICT等
の先端技術を活用したスマート林業
についても学べました。いきなり事業体
に入るよりも、林業の仕事について知るこ
とができ、自分が何をしたいのかを体験
し、試すことができてよかったです」と
秋元さん。また、就業後、仕事内容や出
される指示についても、基礎を学んでい
たおかげである程度理解することができ、
アカデミーでの経験が生きたと振り返る。
これまでは安全に木を倒すことだけを
考えて作業していたが、最近は安全面に
加え、作業効率や次の工程を考慮した伐
倒を心がけているという。「学ぶことは多
いですが、自分で考えたり、先輩に意見
を貰いながら作業するのが楽しいですね」と
話す秋元さんの顔からは、仕事のやり
がいと充実感が伝わってくる。

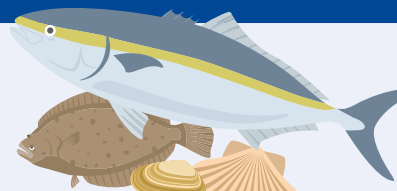
移住先で見つけた！ お気に入りグルメ



大分県で見つけたお気に入りグルメは「鶏のたたき」です。こっ
ちに来るまでは鶏肉を生で食べるイメージはなかったのですが、
会社のみんなに「鶏のたたきは絶対食べた方がいいよ！」と勧
められて食べてみるとおいしくてびっくりしました。スーパー
でも普通に売られているのが衝撃的でしたね！ コリコリとし
た弾力のある歯ごたえがたまらなくて、お酒にとってもよく合
いますし、お酒がなくても食べてしまうほどハマっています。



↑先輩に学びながら一つ一つ作業を進
めていく秋元さん（左）。夏の厳しい暑
さは辛かったが、「水道水がミネラル
ウォーターくらいおいしく感じられま
したね！」と笑って話してくれた



新潟県岩船郡粟島浦村 **高橋 修さん** (35歳)

漁業歴：2年9ヵ月

【たかはし おさむ】 新潟県新潟市出身。北海道大学で水産学を学び、東京都と埼玉県でボート競技の実業団選手を経て漁師となる。



スポーツ選手からの転身 地元に戻って漁師に挑戦

選手生活の引退を期に 思い描いていた就漁を目指す

学生時代から「いずれは漁師に」という思いを持っていた高橋さん。高校、大学で打ち込んでいたボート競技の実業団選手として一般企業に就職し、東京都と埼玉県を拠点とした生活を送っていた。だが、18年間続けてきた競技者生活の引退を期に、「一度きりの人生、やりたいことを優先しよう」と転職を決心。常に思い描いていた漁師へ向けて動き出した。

就漁にあたっては「地元に戻ろう」という強い思いを持っていた。しかし、インターネットで情報を収集したり、新潟県内の水産会社へ連絡するも良い回答は得られず、なかなか思うようにいかない日々が続いたという。インターネットの情報収集だけでは分からない部分が多く、限界を感じた高橋さんは、新潟県が運営する『にいがた暮らし・しごと支援センター』へ相談に訪れた。相談窓口の担当者から仕事や暮らしについてさまざまな説明を受け、「気になる自治体があれば直接連絡してみて



↑手の空いている人を見つけては仕事を教えてもらったり、くっついて回って「ここはどうしたらいいですか?」と聞いて仕事を覚えたという



←↑訛りに多少の不安はあったが、「みなさん人当たりが良く、なにしゃべってるんですか?聞けば笑って教えてくれますよ」と高橋さん

はいかがですか」とのアドバイスも受けた。そして、なんと驚くことに高橋さんは支援センターを出たその場で粟島浦村役場へ電話したという。

「子供の頃に粟島浦村へ遊びに行ったことがあり、同じ新潟県内なのに自然が豊かで海や空がとても綺麗だった思い出がありました。その思い出が強く残っていて、漁師になるなら粟島浦村で!」と思っていたからです」と高橋さん。

粟島浦村役場へ連絡すると就漁へ向けてトントン拍子に話が進み、お盆休みまでは海の状態が悪かったため職業体験などは残念ながらできず、各種説明と施設等の見学のみとなってしまった。しかし、大きな問題はなく、無事に粟島浦村への移住と就漁が決まった。

粟島浦村の漁は離島であるため、フェリーの時間に合わせ作業を行うのが特徴だ。フェリーの出発が午後なので日の出とともに出港し、午前中に漁、仕分け、

移住先で見つけた! お気に入りグルメ



粟島浦村の郷土料理「わっぱ煮」です。「わっぱ」とは器のことを指し、元々は漁師のお弁当でした。魚を串に刺して焼き、日本酒と味噌、ネギを器に入れ、アツアツに熱した石を入れてグツグツと煮立たせて調理する料理です。初めて食べた時の印象は、見た目が豪華ということ、魚が新鮮なのでとにかくおいしいということでした。その他にはマグロも絶品ですね。今まで何を食べていたんだろうと思うくらいおいしくてびっくりしました。

背中が曲がる

中村 顕治

【なかむら・けんじ】昭和22年山口県生まれ。33歳で築50年の農家跡に移住。現在は千葉県八街市在住。典型的な多品種少量栽培を実践。チャボを庭に放任飼育する。ブログ「食うために生きる—脱サラ百姓日記」<http://ameblo.jp/inakagurasi31nen>

今

年も至る所で気象災害が生じた。南北アメリカやオーストラリアでは山火事、ヨーロッパでは洪水。国連の科学報告書は、「人類にとって非常事態、人間の影響で大気、海洋、陸地の温暖化が進んだことは明白だ」と言っている。



最近の天気は、ブレ幅が昔よりかなり大きくなっているのではないかと気がする。暑いとなるとトコト暑い。降るとなると雨はトコト降る。今、この夏から秋にかけての天気を振り返ると、まさにそうだった。八月四日、草取りをしていた。僕はもともと暑さには強い体質だが、それでも、ふだんとは違う暑さに、さて、どのくらいの気温なのだろうかと寒暖計を持ち出してみた。直射日光を浴びた自分の頭の位置で四十三度、地上温は五十八度だった。ところが、九月に入るや今度は雨ばかり、かつ低温。作物はどれも不満顔。もちろん僕も不満顔。それでも無事に、人間も作物も定まらぬ天気を乗り越えた。新型コロナのワクチンを僕は六月から七月にかけて二回接種したのだが、もし副作用が出て畑仕事に支障が出たらどうしよう、特に腕が上がらなくなつて荷造り作業が出来なくなつたら困

るなあ：などと接種前に心配したのだが、全くそれらしい症状は出ず、今こうして秋を迎えた。



十

月も半ばを過ぎた。サツマイモを掘り上げた所にソラマメ、エンドウをまき、ピーマンなど夏野菜の収穫を延ばすための防寒をし、ビニールハウスのビニールを張り替えるなど、この時期は作業に追われる。真夏には七時半まで働けるから嬉しいが、十月も下旬にかかる四時半に暗くなる。気持ちはかなりせわしない。

そんな今日、あたふた発送荷物を作っているとところに郵便の配達があり、免許更新の案内が届いた。サラリーマン時代には車を運転する必要がなく、免許を取ったのは脱サラして農業を始めてから。

車を動かすこと自体に問題は無い。アクセルとブレーキを踏み間違える心配もない。だが僕には弱点がある。道路の標識や指示の文字がうまく読めない。右左折禁止とか、車線変更禁止とかをとっさに目で確かめるのが苦手なのだ。だから大きな国道は走れない。片側一車線の道路しか走れない。そんな僕を、免許を取つて数か月で高速道路をぶっ飛ばしたという隣の奥さんが笑う。高速道路を一度も走つたことがない男の人つて、きつと、日本全国、ナカムラさんだけだね。

今度の免許更新はちよつとハード

ルが高い。じきに後期高齢者となる僕を、認知機能検査だの高齢者講習だのが待ち受けている。ついさっきまで手に持っていた道具が見つからない。歩いている途中で、さて、オレは何をしにアツチに向かつていたのだろうか、元の道に戻つて考える。確かに老化の兆しは見えている。

だから、年内に行く自動車教習所がちよつと心配なのだ。総合的な体力という点ではまだ自信がある。先ほど書いたように、五十度を超える畑で働いても熱中症にはならないし、ノコギリを手にして高い木の上を渡り歩くこともできる。連日の熱帯夜もエアコンなし、扇風機で乗り切つた。

最近テレビの取材を受けたのだが、朝のランニングで坂道を駆け上り、車のタイヤに足を挟んで腹筋を二百回、ヤマモモの木で懸垂二十回やる、そんな僕をカメラマンが目を見くろして見ていた。だから冗談半分と思うのだ。もし免許更新のテストが腹筋や懸垂ならば、俺、ラクラク合格するんだがなあ。



だ

が、そんな僕にも思わぬところで老化が顕著に表れていく。腰と背中がずいぶん曲がつてしまったのだ。スーパリーのガラス戸に映る前屈みの自分の姿を初めて見た時はちよつとショックだった。子供の頃、隣家のおばあさんを見て不思議に思ったことがある。木の棒を

使つて豆の莢を取っている、藁を編んで草履を作っている…そのおばあさんの体はくの字に近いほど曲がつていた。どうしてあんなふうになるのだろうか？

その六十何年前の疑問が今の年齢になって解けた。人力に頼る農業で生きる人間の、どうやら宿命らしいのだ。

思えば、種をまく、間引きをする、粟を拾う、大根や人参や山芋を抜いて水洗いする、大豆や小豆の選別をする、全てが前屈みの姿勢だ。箱に入れた里芋やジャガイモを運ぶ時もやはりそうだった。それを何十年も続けていたら骨は曲がらずにはいられない。

それで一念発起した。朝のランニングの後、丸い輪の上で背骨を伸ばす。夕刻、畑仕事の後には、軽トラのフロントに背中を当て、仰向けになつて月や星を眺めつつ腰と背骨を伸ばす。頭上に瞬く星々が過去の時間を引き戻す。念願の農地を手に入れた三十六年という歳月。この地に降り住んだのは三十九歳。まだ青年と呼んでよかつた男が、気付けば背中の曲がつた後期高齢者なのである。背中は曲がつた。しかし幸い働く意欲は全く衰えていない。畑作業の喜びは三十六年前と変わらない。



日本農業技術検定の資格を 新しい農業にいかしましょう！



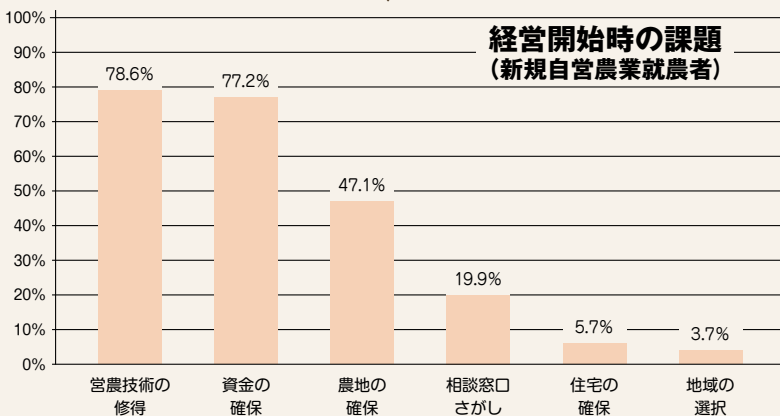
すでに
30万人以上
が受験して
います！

日本農業技術検定とは？

日本農業技術検定は、わが国の農業現場への新規就農のほか、農業系大学への進学、農業法人や関連企業等への就業を目指す学生や社会人を対象として、農業知識や技術の修得水準を客観的に把握し、教育研修の効果を高めることを目的とした農業専門の全国統一の試験制度です。JA や農業法人の従業員など農業関連分野で働いている方も資質向上のために受験しています。就農や農業法人、JA 等への就職のために、ぜひ日本農業技術検定の資格をいかしましょう！

農業を仕事にする人のための検定制度です

「営農技術の修得」は農業の重要な要素です！



資料：新規就農者の就農実態に関する調査結果（平成 29 年 3 月全国新規就農相談センター）

経営手法や技術の修得方法は？

修得に苦労した主な内容は

①基礎的な栽培・飼養技術	77%
②会計・経理・税務	47%
③先進的な栽培・飼養技術	36%
④マーケティング	35%

修得の主な方法は

①自力による勉強	72%
②研修先の農家等の指導	58%
③普及指導センターの指導	27%
④先輩新規参入者からの教え	23%

※上位 3 位までの回答の合計の割合

資料：新規参入者の経営資源の確保に関する調査結果（平成 31 年 3 月全国新規就農相談センター）

学科試験（毎年 7 月と 12 月実施）の概要（全問題マークシート方式）

<p>【3級】 農作業の意味が理解できる「入門レベル」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・科目：（共通）農業基礎 + （選択）栽培系、畜産系、食品系、環境系から 1 科目選択 ・問題数：50 問（共通 30 問 + 選択 20 問）（受験者数 / 合格率：19,992 人 / 59%）
<p>【2級】 農作物の栽培管理等が可能な「基本レベル」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・科目：（共通）農業一般 + （選択）作物、野菜、花き、果樹、畜産、食品から 1 科目選択 ・問題数：50 問（共通 10 問 + 選択 40 問）（受験者数 / 合格率：5,311 人 / 23%）
<p>【1級】 農業の高度な知識・技術を修得している「実践レベル」 ※ 12 月検定のみ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・科目：（共通）農業一般 + （選択）作物、野菜、花き、果樹、畜産、食品から 1 科目選択 ・問題数：60 問（共通 20 問 + 選択 40 問）（受験者数 / 合格率：266 人 / 8%）

※受験者数 / 合格率は元年度

過去問題集で
バッチリ対策、
実力アップ！

- ▶ お申し込みは
 - ・都道府県農業会議 P23
 - ・ホームページ
 - ・Amazon から

全国農業図書 検索



詳しくは [日本農業技術検定ホームページ](https://www.nca.or.jp/support/general/kentei/)で！

<https://www.nca.or.jp/support/general/kentei/>

作目別 新規就農 NAVI

1 野菜編



野菜作で 就農をめざす方の道案内

新規就農に関心を持ち、作目を絞って具体的な行動を起こそうと考えている方に必要となる基礎知識を示す道案内（ナビ）です。

野菜作で就農する場合の産地や制度、品目別経営収支や必要となる資金、労働力などの基礎知識に加え、相談・体験・現場見学を経て就農に至る道のりを網羅しています。

手に取りやすい小冊子で、オールカラー・見開きの読みやすい構成にしました。野菜作で就農をめざす方の一冊。

コード番号/R02-42
B5判・25頁・税込440円

山口県農業法人協会

山口で農業を始めてみよう！

山口県農業法人協会は、農業の未来を担う新規就農希望者をサポートしております。当協会のHPでは、魅力ある会員の求人情報を配信しています。

お申し込みのステップ

- ステップ① 山口県農業法人協会のHPにアクセス
- ステップ② 「求人情報」のタブをクリック
- ステップ③ 気になった法人があれば山口県農業法人協会までご連絡を

お問い合わせ

山口県農業法人協会
[事務局] (一社) 山口県農業会議

☎ 083-923-2102

FAX 083-932-2393

E-mail agrkaigi@bronze.ocn.ne.jp



どんな農業ができるの？

どうやって農業始めるの？

高知県新規就農相談センターHPでチェック♪

URL: <https://kochi-be-farmer.jp/>



- ★「会員登録」でいろんな情報が届きます！
- ★各地域から就農に役立つ情報を発信しています！
- ★「こうちで農業体験」やってます！

まずは体験から！
(半日～1日程度)

先輩農業者の
就農体験談

支援制度
トッパーナー
の紹介

リアル相談会

求人情報

オンライン
セミナー

就農コンシェルジュが
お待ちしております！

★ご不明な点は、お電話、メールください！

(オンラインもできます)

お問い合わせ先

高知県新規就農相談センター (事務局)：(一社) 高知県農業会議

住所：高知県高知市丸ノ内 1-7-52 県庁西庁舎 3階

TEL：088-824-8555

e-mail：39syuunousoudan@nca.or.jp

就農コンシェルジュ 木村、吉良、田中





活用しよう!! WEB iju info
URL: <http://web-iju.info/>



●地元に設置されているI・J・Uターン定住・相談窓口 (注) 定=定住情報、就=就職相談窓口

地域	団体名	定	就	電話番号	所在地
北海道	北海道移住・交流総合案内窓口	定		011(251)1055	札幌市中央区北1条西7-1 プレスト1・7ビル4階
青森県	青森県企画政策部地域活力振興課移住・交流推進グループ	定		017(734)9174	青森市長島1-1-1
岩手県	岩手県商工労働観光部定住推進・雇用労働室	定		019(629)5588	盛岡市内丸10-1 県庁2階
	(公財)ふるさといわて定住財団		就	019(653)8976	盛岡市大通3-2-8 岩手県金属工業会館6階
	いわてU・Iターンサポートデスク		就	019(621)1171	盛岡市菜園1-12-18 盛岡菜園センタービル5階ジョブカフェいわて内
宮城県	宮城県震災復興・企画部地域復興支援課移住定住推進班	定		022(211)2454	仙台市青葉区本町3-8-1 県庁6階南側地域復興支援課内
	みやぎI・J・Uターン就職支援オフィス(仙台)		就	022(216)5001	仙台市青葉区中央1-2-3 仙台マークワン18階
秋田県	(公財)秋田県ふるさと定住機構	定	就	018(826)1731	秋田市御所野地蔵田3-1-1 秋田テルサ3階
山形県	(一社)ふるさと山形移住・定住推進センター	定		023(687)0777	山形市鉄砲町2-19-68 村山総合支庁3階
福島県	ふるさと福島就職情報センター福島窓口		就	024(525)0047	福島市三河南町1-20 コラッセふくしま2階
	福島県地域振興課	定		024(521)8023	福島市杉妻町2-16
栃木県	栃木県総合政策部地域振興課	定		028(623)2236	宇都宮市塙田1-1-20 県庁内
	とちぎジョブモール		就	028(623)3226	宇都宮市駅前通り1-3-1 KDX宇都宮ビル1階
群馬県	群馬県企画部地域政策課	定		027(226)2371	前橋市大手町1-1-1 県庁内
	ジョブカフェぐんま		就	027(330)4510	高崎市旭町34-5 旭町ビル3階
静岡県	"ふじのくにに住みかえる"静岡県移住相談センター	定		054(221)2610	静岡市葵区追手町9-6 県庁西館6階静岡県くらし・環境部政策監内
愛知県	愛知県交流居住センター	定	就	052(232)1750	名古屋市中区錦1-11-20 大永ビル5階
新潟県	にいがた暮らし・しごと支援センター新潟オフィス	定	就	025(374)7410	新潟市中央区上大川前通7番町1230-7 ストックビル鏡橋3階
富山県	富山くらし・しごと支援センター富山オフィス	定	就	076(411)9179	富山市湊入船町9-1とよま自遊館2階富山県人材活躍推進センター内
石川県	いしかわ就職・定住総合サポートセンター	定	就	076(235)4540	金沢市石引4-17-1 石川県本多の森庁舎1階
	(公財)いしかわ農業総合支援機構		就	076(225)7621	金沢市鞍月2-20 石川県地場産業振興センター新館4階
福井県	ふるさと福井移住定住促進機構	定	就	0776(43)6295	福井市手寄1-4-1 アオッサ7階
長野県	長野県企画振興部信州暮らし推進課	定		026(233)1794	長野市大字南長野字幅下692-2 県庁内
	長野県産業労働部労働雇用課		就	026(235)7118	長野市大字南長野字幅下692-2 県庁内
岐阜県	岐阜県地域振興課	定		058(272)8078	岐阜市藪田南2-1-1 岐阜県庁3階
三重県	おしごと広場みえ		就	059(222)3300	津市羽所町700 アスト津3階
	三重県地域連携部地域支援課	定		059(224)2420	津市広明町13
京都府	京の田舎ぐらし・ふるさとセンター	定		075(441)6624	京都市上京区出水通小路東入ル丁子風呂町104-2 府庁西別館2階
	京都ジョブパーク農林水産業コーナー		就	075(682)1800	京都市南区東九条下殿田町70 京都テルサ西館3階
	京都ジョブパークUI・Jターンコーナー		就	075(682)8929	京都市南区東九条下殿田町70 京都テルサ西館3階
兵庫県	ひょうご・しごと情報広場		就	078(360)6216	神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー 12階
	カムバックひょうごセンター	定	就	078(360)9971	神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー 6階
奈良県	奈良県 県・市町村ワンストップ窓口	定		0744(48)3016	橿原市常磐町605-5 総合庁舎3階
和歌山県	和歌山県企画部地域振興局移住定住推進課	定		073(441)2930	和歌山市小松原通1-1
	和歌山県ふるさと定住センター	定		0735(78)0005	東牟婁郡古座川町直見212
	和歌山県農林大学校就農支援センター		就	0738(23)3488	御坊市塩屋町南塩屋724
	わかやま定住サポートセンター	定	就	073(422)6110	和歌山市本町1-22 Wajima本町ビル1階
鳥取県	(公財)ふるさと鳥取県定住機構	定	就	0857(50)0137	鳥取市扇町115-1 鳥取駅前第一生命ビル1階
	鳥取県移住定住サポートセンター	定		0120(841)558	鳥取市扇町115-1 鳥取駅前第一生命ビル1階
島根県	(公財)ふるさと島根定住財団	定	就	0852(28)0690	松江市朝日町478-18 松江テルサ3階
岡山県	岡山県中山間・地域振興課	定		086(226)7862	岡山市北区内山下2-4-6 県庁8階
	岡山県労働雇用政策課		就	086(226)7599	岡山市北区内山下2-4-6 県庁7階
広島県	広島県地域力創造課	定		082(513)2581	広島市中区基町10-52 県庁南館2階
	広島県無料職業紹介所		就	082(513)3422	広島市中区基町10-52 県庁東館3階
山口県	やまぐち暮らし総合支援センター	定	就	083(976)0277	山口市小郡高砂町1-20
徳島県	とくしまジョブステーション		就	088(625)3190	徳島市寺島本町西1-61 徳島駅クレメントプラザ5階
香川県	香川県就職・移住支援センター	定	就	087(802)4800	高松市サンポート2-1 マリタイムプラザ高松2階
愛媛県	愛媛ふるさと暮らし応援センター	定		089(922)4110	松山市宮西1-5-19 愛媛県商工会連合会館3階

地域	団体名	定	就	電話番号	所在地
高知県	ふるさと愛媛Uターンセンター		就	089 (913) 8686	松山市湊町3-4-6 松山銀天街GET!4階
	(一社)高知県移住促進・人材確保センター	定		088 (823) 9336	高知市本町4-1-32 こうち勤労センター5階
	〃		就	088 (855) 7748	〃
福岡県	ふくおかよかとこ移住センター福岡窓口	定	就	092 (712) 2325	福岡市中央区天神1-4-2 エルガーラオフィス12階(福岡県若者しごとサポートセンター内)
佐賀県	さが移住サポートデスク	定	就	0952 (25) 7551	佐賀市城内1-1-59 新館1階
長崎県	ながさき移住サポートセンター(長崎本部)	定	就	095 (894) 3581	長崎市尾上町3-1 県庁舎内4階
熊本県	くまもと移住定住支援センター熊本窓口	定		096 (333) 2181	熊本市中央区水前寺6-18-1
	熊本県UIJターン就職支援センター熊本窓口		就	0120 (827) 867	熊本市中央区水道町8-6 朝日生命熊本ビル1階くまジョブ熊本県しごと相談・支援センター内
大分県	おおいた産業人財センター		就	0120 (119) 201	大分市中央町3-6-11 ガレリア竹町内
	おおいた暮らし相談窓口	定		097 (506) 2038	大分市大手町3-1-1 大分県庁舎本館3階
宮崎県	宮崎ひなた暮らしUIJターンセンター宮崎本部	定	就	0985 (27) 3685	宮崎市錦町1-10 宮崎グリーンズフィア壱番館[KITEN]3階みやざきJOBパーク+内
鹿児島県	鹿児島県企画部地域政策課	定		099 (286) 2424	鹿児島市鴨池新町10-1

●全国の就職情報や関連情報を提供する窓口

地方就職支援コーナー(地方や農林漁業に関する職業相談、就職紹介、求人情報等の提供(国の機関))	03 (5419) 8609	東京都港区芝5-35-3
まちむら交流きこう 広報情報センター部〔農林漁業体験の情報提供〕	03 (4335) 1982	東京都千代田区神田東松下町45 神田金子ビル5階
移住・交流推進機構(JOIN)	03 (3510) 6581	東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル13階
大阪ふるさと暮らし情報センター	06 (4790) 3000	大阪府中央区本町橋2-31 シティプラザ大阪1階 大阪ふるさと暮らし情報センター内

●首都圏にあるIUターン就職情報等提供・相談窓口

(注) 農=農業就業情報、林=林業就業情報、漁=漁業就業情報、定=定住情報、求=地元企業求人情報

地域	団体名	農	林	漁	定	求	電話番号	所在地
北海道	北海道ふるさと移住定住推進センター「どさんこ交流テラス」	農	林	漁	定	求	090 (1541) 0011	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
青森県	あomoruijターン就職支援センター					求	03 (3238) 9990	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館7階 青森県東京事務所内
	青森暮らしサポートセンター	農	林	漁	定	求	090 (6342) 6194	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
岩手県	岩手県UIターンセンター	農			定	求	03 (3524) 8284	東京都中央区銀座5-15-1 南海東京ビル1階 いわて銀河プラザ内
	いわて暮らしサポートセンター	農	林	漁	定	求	080 (8871) 1741	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
宮城県	みやぎ移住サポートセンター	農	林	漁	定	求	090 (1559) 4714	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	みやぎIUターン就職支援オフィス(東京)					求	03 (6734) 1344	東京都千代田区大手町2-6-2 パソナグループJOB HUB SQUARE 3階
秋田県	Aターンプラザ秋田				定	求	0120 (122) 255	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館7階 秋田県東京事務所内
	あきたで暮らしそう!Aターンサポートセンター	農	林	漁	定	求	080 (9292) 5195	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	秋田県大阪事務所					求	06 (6341) 7897	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階
山形県	山形県UIターン情報センター					求	03 (5212) 8996	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館13階 山形県東京事務所内
	やまがたハッピーライフ情報センター	農	林	漁	定	求	03 (6269) 9533	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	山形県大阪事務所	農					06 (6341) 6816	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前ビル第1ビル8階
福島県	福が満開、福しま暮らし情報センター	農	林	漁	定	求	03 (6551) 2989	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
茨城県	いばらき暮らしサポートセンター	農	林		定		080 (9552) 5333	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	いばらき移住・就職相談センター	農	林		定	求	03 (5212) 9088	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館9階 茨城県東京事務所内
栃木県	とちぎ暮らし・しごと支援センター	農	林		定		080 (9502) 5985	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
群馬県	ぐんま総合情報センター「ぐんまちゃん家」	農			定	求	03 (3571) 3086	東京都中央区銀座7丁目10-5 The ORB Luminous 1・2階
	ぐんま暮らし支援センター	農	林		定	求	080 (8870) 2756	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
埼玉県	住むなら埼玉移住サポートセンター	農	林		定		090 (1559) 4781	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
神奈川県	ちょこっと田舎・かながわライフ支援センター	農		漁	定	求	070 (4127) 5905	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
山梨県	やまなし暮らし支援センター	農	林		定	求	03 (6273) 4306	東京都千代田区有楽町2-10-1 ふるさと回帰支援センター内
	やまなしUIターン就職情報コーナー大阪	農	林			求	06 (6344) 5961	大阪市北区梅田1-1-3-2100 大阪駅前第3ビル21階 山梨県大阪事務所内
富山県	富山くらし・しごと支援センター 大手町オフィス					求	0120 (108) 250	東京都千代田区大手町2-6-2 パソナJOB HUB SQUARE 3階 地方創生ラウンジ内
	富山くらし・しごと支援センター 有楽町オフィス				定		080 (8870) 2456	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
石川県	いしかわ移住UIターン相談センター	農	林	漁	定	求	03 (6734) 1497	東京都千代田区大手町2-6-2 パソナグループ本部内
	いしかわ移住UIターン相談センター(ILAC東京)	農	林	漁	定	求	090 (1541) 8786	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	いしかわ移住UIターン相談センター(ILAC大阪)	農	林	漁	定	求	06 (6809) 7603	大阪府大阪市北区西天満4-14-3 リゾートトラスト御堂筋ビル2階 石川県大阪事務所内
福井県	ふるさと福井移住定住促進機構 東京オフィス	農	林	漁	定	求	03 (6273) 4322	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	ふるさと福井移住定住促進機構 大阪オフィス	農	林	漁	定	求	06 (6226) 1688	大阪市中央区瓦町2-2-14 福井県大阪事務所内
長野県	長野県移住・交流センター	農	林		定	求	03 (6274) 6016	東京都中央区銀座5-6-5 NOCOビル4階
	信州暮らしサポートデスク	農	林		定	求	080 (7735) 3992	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
岐阜県	清流の国ぎふ 移住・交流センター	農	林		定	求	080 (7749) 3317	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
三重県	ええとこやんか三重 移住相談センター	農	林	漁	定	求	080 (9512) 5093	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
新潟県	にいがた暮らし・しごと支援センター 表参道オフィス	農	林	漁	定	求	03 (5771) 7713	東京都渋谷区神宮前4-11-7 表参道・新潟館ネスバス2階

地域	団体名	農	林	漁	定	求	電話番号	所在地
静岡県	にいがた暮らし・しごと支援センター 有楽町オフィス	農	林	漁	定		090 (1657) 7263	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	静岡U・1ターン就職サポートセンター	農	林	漁	定	求	0800 (800) 6617	東京都品川区上大崎2-25-2 新目黒東急ビル6階 東海道沿線東京支店内
	“ふじのくにに住みかえる”静岡県移住相談センター	農	林	漁	定	求	03 (6206) 3858	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
滋賀県	静岡市移住支援センター	農	林	漁	定	求	080 (2125) 1591	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	しがIJU相談センター	農	林	漁	定	求	090 (2730) 4793	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
京都府	京都府移住相談窓口 (東京)				定		080 (8504) 9734	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	京都府移住相談窓口 (大阪)				定		06 (4790) 3000	大阪市中央区本町橋2-31 シティプラザ大阪1階 大阪ふるさと暮らし情報センター内
兵庫県	カムバックひょうご東京センター				定		070 (2646) 9028	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	カムバックひょうごハローワーク	農	林	漁		求	070 (4000) 1713	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
奈良県	奈良まほろば館				定		03 (5568) 7081	東京都港区新橋1-8-4 SMBC新橋ビル1F・2F
和歌山県	和歌山県東京事務所	農	林	漁	定	求	03 (5212) 9057	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館12階 和歌山県東京事務所内
	わかやま定住サポートセンター (東京)				定		03 (6269) 9883	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
鳥取県	(公財) ふるさと鳥取県定住機構 (東京)	農	林	漁	定	求	0120 (372) 315	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館10階 鳥取県東京本部内
	(公財) ふるさと鳥取県定住機構 (大阪)	農	林	漁	定	求	0120 (928) 480	大阪市北区梅田1-1-3-2200 大阪駅前第3ビル22階 鳥取県関西本部内
島根県	とっとり暮らしサポートセンター	農	林	漁	定		090 (1657) 7470	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー (東京)	農	林	漁	定	求	0120 (60) 2357	東京都千代田区1-2-2 日比谷シャンテ地下1階 日比谷しまね館内
	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー (大阪)	農	林	漁	定	求	0120 (70) 2357	大阪市北区西天満3-13-18 島根ビル2階 島根県大阪事務所内
岡山県	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー (広島)	農	林	漁	定	求	082 (541) 2410	広島市中区立町1-23 ごうぎん広島ビル6階 島根県広島事務所内
	おかやま就職応援センター東京オフィス	農	林	漁	定	求	03 (6280) 6951	東京都港区新橋1-11-7 新橋センタービル2階「とっとり・おかやま新橋館」内
広島県	おかやま就職応援センター大阪オフィス					求	06 (6131) 6390	大阪市中央区今橋3-2-20 洪庵日生ビル2階 岡山県大阪事務所内
	おかやま晴れの国ぐらし	農	林	漁	定	求	090 (6344) 1948	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	東京ふるさと就職情報コーナー					求	03 (3580) 0851	東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー 22階 広島県東京事務所内
山口県	ひろしま暮らしサポートセンター	農	林	漁	定	求	080 (5873) 3296	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	大阪ふるさと就職情報コーナー					求	06 (6345) 5821	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階 広島県大阪情報センター内
	やまぐち暮らし東京支援センター	農	林	漁	定	求	03 (6273) 4887	東京都千代田区有楽町2-10-1 ふるさと回帰支援センター内
徳島県	やまぐち暮らし大阪支援センター	農	林	漁	定	求	06 (6341) 0755	大阪市北区梅田2-4-13 阪神産経桜橋ビル2階 山口県大阪営業本部内
	徳島県東京本部徳島Uターンコーナー	農				求	03 (5212) 9022	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館14階 徳島県東京事務所内
香川県	住んでみて徳島で! 移住相談センター				定		090 (7720) 7047	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	徳島県大阪本部徳島Uターンコーナー	農	林				06 (6251) 3273	大阪市中央区南船場3-9-10 徳島ビル4階 徳島県大阪事務所内
	香川県東京人材Uターン・コーナー	農	林	漁	定	求	03 (5212) 9100	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館9階 香川県東京事務所内
愛媛県	うどん県・香川暮らし相談コーナー				定		080 (2125) 1634	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	香川県大阪人材Uターン・コーナー	農	林	漁	定	求	06 (6281) 1661	大阪市中央区東心斎橋1-18-24 クロスシティ心斎橋4階
	愛媛県東京事務所	農			定	求	03 (5212) 9071	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館11階
高知県	愛媛ふるさと暮らし応援センター				定		080 (7749) 3244	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	愛媛県大阪事務所	農	林	漁	定	求	06 (6441) 2829	大阪市西区江戸堀1-9-1 肥後橋センタービル1階
	(一社) 高知県移住促進・人材確保センター (東京)	農	林	漁	定	求	03 (6206) 1707	東京都千代田区内幸町1-3-3 内幸町ダイビル8階
福岡県	(一社) 高知県移住促進・人材確保センター (東京)	農	林	漁	定	求	03 (6273) 4626	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	(一社) 高知県移住促進・人材確保センター (東京/月曜・祝日のみ)	農	林	漁	定	求	03 (3561) 8417	東京都中央区銀座1-3-13 The ORB Premiere(高知県アンテナショップ「まるごと高知」地下1階)
	(一社) 高知県移住促進・人材確保センター (大阪)	農	林	漁	定	求	090 (6887) 9774	大阪市中央区本町2-6-8 センパセントラルビル1階 高知県大阪事務所内
	(一社) 高知県移住促進・人材確保センター (大阪/毎月第4金土曜)	農	林	漁	定	求	088 (823) 9336	大阪市中央区本町橋2-31 シティプラザ大阪1階 大阪ふるさと暮らし情報センター内
佐賀県	ふくおかよかとこ移住相談センター東京窓口	農	林	漁	定	求	03 (6273) 4048	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	さが移住サポートデスク (東京)	農	林	漁	定	求	090 (1657) 8205	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
長崎県	ながさき移住サポートセンター	農	林	漁	定	求	080 (7735) 3852	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	長崎県大阪事務所					求	06 (6341) 0012	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階
熊本県	くまもと移住定住支援センター東京窓口	農	林	漁	定	求	080 (2125) 1656	東京都千代田区有楽町2-10-1 ふるさと回帰支援センター内
	くまもと移住定住支援センター大阪窓口	農	林	漁	定	求	090 (9288) 0046	大阪市北区梅田1-1-3-2100 大阪駅前第3ビル21階
大分県	大分県東京事務所	農	林	漁	定	求	03 (6862) 8787	東京都中央区銀座2-2-2 ヒューリック西銀座ビル6階
	おおいた暮らし相談窓口	農	林	漁	定	求	080 (7731) 8944	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	大分県大阪事務所	農	林	漁	定	求	06 (6345) 0071	大阪市北区梅田1-1-3-2100 大阪駅前第3ビル21階
宮崎県	大分県福岡事務所	農	林	漁	定	求	092 (721) 0041	福岡市中央区天神2-14-8 福岡天神センタービル10階
	宮崎ひなた暮らしUターンセンター (東京支部)	農	林	漁	定	求	03 (6273) 4200	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階 ふるさと回帰支援センター内
	宮崎ひなた暮らしUターンセンター (大阪支部)	農	林	漁	定	求	06 (6348) 3835	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階
鹿児島県	宮崎ひなた暮らしUターンセンター (福岡支部)	農	林	漁	定	求	092 (724) 6234	福岡市中央区天神2-12-1 天神ビル8階
	鹿児島県ふるさと人材相談室 (東京)	農	林		定	求	03 (5212) 9062	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館12階 鹿児島県東京事務所内
	かごしま「よかとこ」暮らし支援センター				定		080 (7731) 7915	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	鹿児島県ふるさと人材相談室 (大阪)	農			定	求	06 (6341) 5618	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階11号 鹿児島県大阪事務所内



●新規就業希望者の相談窓口

全国新規就農相談センター 〒102-0084 東京都千代田区二番町9-8
 中央労働基準協会ビル2階 (一社) 全国農業会議所内
 TEL : 03 (6910) 1133 (相談用) <https://www.be-farmer.jp>

都道府県新規就農相談センター

都道府県青年農業者等育成センター	電話番号	都道府県農業会議	電話番号
(公財) 北海道農業公社 (北海道農業担い手育成センター)	011 (271) 2255	(一社) 北海道農業会議	011 (281) 6761
(公社) あおもり農業支援センター	017 (773) 3131	(一社) 青森県農業会議	017 (774) 8580
(公社) 岩手県農業公社	019 (623) 9390	(一社) 岩手県農業会議	019 (622) 5825
(公社) みやぎ農業振興公社	022 (275) 9192	(一社) 宮城県農業会議	022 (275) 9164
(公社) 秋田県農業公社	018 (893) 6212	(一社) 秋田県農業会議	018 (823) 2785
(公財) やまがた農業支援センター	023 (641) 1117	(一社) 山形県農業会議	023 (622) 8716
(公財) 福島県農業振興公社 (福島県青年農業者等育成センター)	024 (521) 9848	(一社) 福島県農業会議	024 (524) 1201
(公社) 茨城県農林振興公社	029 (350) 8686	(一社) 茨城県農業会議	029 (301) 1236
(公財) 栃木県農業振興公社	028 (648) 9515	(一社) 栃木県農業会議	028 (648) 7270
(公財) 群馬県農業公社	027 (251) 1220	(一社) 群馬県農業会議	027 (280) 6171
(公社) 埼玉県農林公社	048 (559) 0551	(一社) 埼玉県農業会議	048 (829) 3481
(公社) 千葉県園芸協会	043 (223) 3008	(一社) 千葉県農業会議	043 (223) 4480
(公財) 東京都農林水産振興財団	042 (528) 1357	(一社) 東京都農業会議	03 (3370) 7145
神奈川県立かながわ農業アカデミー	046 (238) 5274	(一社) 神奈川県農業会議	045 (201) 0895
(公財) 山梨県農業振興公社 (山梨県就農支援センター)	055 (223) 5747	(一社) 山梨県農業会議	055 (228) 6811
(一社) 岐阜県農畜産公社	058 (276) 4601	(一社) 岐阜県農業会議	058 (268) 2527
(公社) 静岡県農業振興公社	054 (250) 8991	(一社) 静岡県農業会議	054 (255) 7934
愛知県立農業大学校	0564 (51) 1034	(一社) 愛知県農業会議	052 (962) 2841
(公財) 三重県農林水産支援センター	0598 (48) 1226	(一社) 三重県農業会議	059 (213) 2022
(公社) 新潟県農林公社	025 (281) 3480	(一社) 新潟県農業会議	025 (223) 2186
(公社) 富山県農林水産公社	076 (441) 7396	(一社) 富山県農業会議	076 (441) 8961
(公財) いしかわ農業総合支援機構	076 (225) 7621	(一社) 石川県農業会議	076 (240) 0540
(公社) ふくい農林水産支援センター	0776 (21) 8311	(一社) 福井県農業会議	0776 (21) 8234
(公社) 長野県農業担い手育成基金	026 (236) 3702	(一社) 長野県農業会議	026 (217) 0291
(公財) 滋賀県農林漁業担い手育成基金	077 (523) 5505	(一社) 滋賀県農業会議	077 (523) 2439
農林水産業ジョブカフェ (京都ジョブパーク農林水産業コーナー)	075 (682) 1800	(一社) 京都府農業会議	075 (417) 6847
大阪府就農相談窓口	06 (6210) 9596	(一社) 大阪府農業会議	06 (6941) 2701
(公社) ひょうご農林機構 (ひょうご就農支援センター)	078 (391) 1222	兵庫県農業会議	078 (391) 1222
(公財) なら担い手・農地サポートセンター	0744 (21) 5020	(一社) 奈良県農業会議	0742 (27) 7419
(公財) 和歌山県農業公社	073 (433) 5547	(一社) 和歌山県農業会議	073 (432) 6114
(公財) 鳥取県農業農村担い手育成機構	0857 (26) 8350	(一社) 鳥取県農業会議	0857 (26) 8371
(公財) しまね農業振興公社	0852 (20) 2872	(一社) 島根県農業会議	0852 (22) 4471
(公財) 岡山県農林漁業担い手育成財団	086 (226) 7423	(一社) 岡山県農業会議	086 (234) 1093
広島県就農支援課	082 (513) 3531	(一社) 広島県農業会議	082 (545) 4146
(公財) やまぐち農林振興公社	083 (902) 6696	(一社) 山口県農業会議	083 (923) 2102
(公財) 徳島県農業開発公社	088 (624) 7247	(一社) 徳島県農業会議	088 (678) 5611
(公財) 香川県農地機構	087 (831) 3211	(一社) 香川県農業会議	087 (812) 0810
(公財) えひめ農林漁業振興機構	089 (945) 1542	(一社) 愛媛県農業会議	089 (943) 2800
(公財) 高知県農業公社	088 (823) 8618	(一社) 高知県農業会議	088 (824) 8555
(公財) 福岡県農業振興推進機構	092 (716) 8355	(一社) 福岡県農業会議	092 (711) 5070
(公社) 佐賀県農業公社	0952 (20) 1590	(一社) 佐賀県農業会議	0952 (20) 1810
(公財) 長崎県農林水産担い手育成基金	0957 (25) 0031	(一社) 長崎県農業会議	095 (822) 9647
(公財) 熊本県農業公社	096 (385) 2679	(一社) 熊本県農業会議	096 (384) 3333
(公社) 大分県農業農村振興公社	097 (535) 0400	(一社) 大分県農業会議	097 (532) 4385
(公社) 宮崎県農業振興公社	0985 (51) 2011	(一社) 宮崎県農業会議	0985 (73) 9211
(公社) 鹿児島県農業・農村振興協会	099 (213) 7223	(一社) 鹿児島県農業会議	099 (286) 5815
(公財) 沖縄県農業振興公社	098 (882) 6801	(一社) 沖縄県農業会議	098 (889) 6027



●新規就業希望者の相談窓口
 一般社団法人 全国漁業就業者確保育成センター
 〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13
 三会堂ビル
 TEL : 03 (5545) 1617
<http://www.ryoushi.jp/>



●新規就業希望者の相談窓口
 全国森林組合連合会
 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-9-16
 丸石第2ビル6F
 TEL : 03 (6700) 4738
<https://www.nw-mori.or.jp/>
<https://www.ringyou.net/>

●沖合・遠洋漁業

(一社) 全国漁業就業者確保育成センター	03 (5545) 1617
----------------------	----------------

●沿岸漁業

地域	都道府県別相談窓口	電話番号
北海道	北海道漁業就業支援協議会	011 (280) 3007
東北	青森県漁業協同組合連合会	017 (722) 4218
	岩手県漁業担い手育成基金	019 (626) 3063
	宮城県漁業就業者支援協議会	0225 (21) 5740
	秋田県漁業協同組合	018 (845) 1311
	山形県漁業協同組合	0234 (24) 5612
	茨城県漁業就業支援協議会	029 (301) 4075
関東	千葉県地域漁業担い手確保・育成支援協議会	043 (242) 6858
	東京都漁業協同組合連合会	03 (3458) 4161
	神奈川県漁業協同組合連合会	045 (773) 8877
北陸	新潟県漁業協同組合連合会	025 (243) 3681
	富山県地域漁業担い手確保・育成支援協議会	076 (441) 6115
	石川県漁業協同組合	076 (234) 8815
中部	福井県漁業協同組合連合会	0776 (24) 1203
	静岡県漁業協同組合連合会	054 (254) 6011
	愛知県漁業協同組合連合会	052 (971) 3501
近畿	三重県漁業協同組合連合会	059 (228) 1205
	大阪府漁業協同組合連合会	072 (422) 4763
	滋賀県漁業協同組合連合会	077 (524) 2418
中国	京都府漁業協同組合	0773 (77) 2202
	和歌山県漁業協同組合連合会	073 (431) 5101
	兵庫県漁業協同組合連合会	078 (940) 8013
中国	鳥取県漁業協同組合	0857 (28) 0111
	漁業協同組合 JF しまね	0852 (21) 0001
	島根県漁業担い手確保・育成支援協議会	08514 (2) 1832
四国	岡山県漁業協同組合連合会	086 (262) 4443
	広島県新規漁業就業者支援協議会	082 (278) 5588
	山口県漁業協同組合	083 (261) 6612
九州	徳島県漁業協同組合連合会	088 (636) 0513
	香川県漁業協同組合連合会	087 (825) 0351
	えひめ漁業担い手確保促進協議会	089 (933) 5115
九州	高知県漁業就業支援センター	088 (824) 0379
	福岡県水産団体指導協議会	092 (713) 1162
	佐賀県漁業就業者支援協議会	0955 (58) 8015
	長崎県漁業協同組合連合会	095 (829) 2413
	熊本県漁業就業支援協議会	096 (329) 8800
	大分県漁業協同組合	097 (532) 6611
	宮崎県漁村活性化推進機構	0985 (75) 0022
	鹿児島県漁業協同組合連合会	099 (813) 0026
	沖縄県地域漁業担い手確保・育成支援協議会	098 (860) 2600

●地域の林業について情報を集める

都道府県	都道府県林業労働力確保支援センター等	電話番号
北海道	北海道森林整備担い手支援センター	011 (200) 1381
青森県	青森県林業労働力確保支援センター	017 (732) 5288
岩手県	岩手県林業労働力確保支援センター	019 (653) 0306
宮城県	宮城県林業労働力確保支援センター	022 (217) 4307
秋田県	秋田県林業労働力確保支援センター	018 (864) 0161
山形県	山形県林業労働力確保支援センター	023 (666) 6348
福島県	福島県林業労働力確保支援センター	024 (521) 3270
茨城県	茨城県林業労働力確保支援センター	029 (225) 5949
栃木県	栃木県林業労働力確保支援センター	028 (624) 3710
群馬県	群馬県林業労働力確保支援センター	027 (386) 5901
埼玉県	埼玉県林業労働力確保支援センター	0494 (25) 0291
千葉県	千葉県林業労働力確保支援センター	0438 (60) 1521
東京都	東京都林業労働力確保支援センター	042 (528) 0643
神奈川県	神奈川県環境農政局緑政部森林再生課林業振興グループ	045 (210) 4342
新潟県	新潟県林業労働力確保支援センター	025 (285) 7712
富山県	富山県林業労働力確保支援センター	076 (441) 6747
石川県	石川県林業労働力確保支援センター	076 (237) 0121
福井県	福井県森林整備支援センター	0776 (38) 0345
山梨県	山梨県林業労働センター	055 (242) 6667
長野県	長野県林業労働力確保支援センター	026 (225) 6080
岐阜県	岐阜県林業労働力確保支援センター	0575 (33) 4011
静岡県	静岡県林業労働力確保支援センター	054 (255) 4485
愛知県	愛知県林業労働力確保支援センター	052 (953) 3608
三重県	三重県林業労働力確保支援センター	0598 (48) 1227
滋賀県	滋賀県林業労働力確保支援センター	077 (522) 0307
京都府	京都府林業労働力確保支援センター	075 (821) 9277
大阪府	大阪府林業労働力確保支援センター	06 (6685) 3101
兵庫県	兵庫県林業労働力確保支援センター	078 (361) 8010
奈良県	奈良県林業労働力確保支援センター	0744 (26) 0202
和歌山県	わかやま林業労働力確保支援センター	0739 (83) 2022
鳥取県	鳥取県林業労働力確保支援センター	0857 (28) 0123
島根県	島根県林業労働力確保支援センター	0852 (32) 0253
岡山県	岡山県林業労働力確保支援センター	086 (230) 7444
広島県	広島県林業労働力確保支援センター	0826 (72) 7833
山口県	山口県森林整備支援センター	083 (932) 5286
徳島県	徳島県林業労働力確保支援センター	088 (676) 2200
香川県	香川県林業労働力確保支援センター	087 (861) 4353
愛媛県	愛媛県林業労働力確保支援センター	089 (934) 6153
高知県	高知県林業労働力確保支援センター	0887 (57) 0366
福岡県	福岡県林業労働力確保支援センター	092 (712) 1443
佐賀県	佐賀県林業労働力確保支援センター	0952 (20) 0084
長崎県	長崎県林業労働力確保支援センター	0957 (25) 0184
熊本県	熊本県林業労働力確保支援センター	096 (340) 1151
大分県	大分県林業労働力確保支援センター	097 (546) 3009
宮崎県	宮崎県林業労働力確保支援センター	0985 (29) 6008
鹿児島県	鹿児島県林業労働力確保支援センター	0995 (54) 3131
沖縄県	沖縄県林業労働力確保支援センター	098 (987) 1804

イジュウインフォ

iju info



発行人／稲垣 照哉
 編集人／守屋 洋
 発行／全国農業委員会ネットワーク機構
 (一社) 全国農業会議所
 〒102-0084 東京都千代田区二番町 9-8
 協力／都道府県農業会議(都道府県農業委員会ネットワーク機構)
 印刷・編集協力／株式会社丸井工文社
 iju info は全国農業会議所の登録商標です。

from Editor

コロナ禍による世の中の変化

新型コロナウイルス禍によって世の中はすっかり様変わりしてしまいました。移住をとりまく状況も例外ではなく、移住希望者を対象としたセミナーや面談の中止が頻発した一方で、オンラインでの相談件数は増加しました。今後は、対面・オンラインをうまく使い分けて、相談者の希望に沿った形で相談できるようになりそうです。今号では、ふるさと回帰支援センターの取り組みを特集した。地方移住に対して不安を抱く人もいるかもしれないが、当センターをはじめとした無償で相談できる窓口があるので、是非活用してもらいたい。【編集部】



広告掲載募集中!

「iju info」は、広告ご出稿様を広く募集しています。配布先は、地方自治体や大学、ハローワークなど、全国4,000カ所以上! 新規就農希望者をはじめ、多くの農林漁業関係者に読まれているフリーマガジンです。

iju info 概要

【発行部数】 70,000部
 【発行日】 年2回(7月上旬・12月上旬)
 【体裁】 A4判、カラー/モノクロ
 【販売価格】 無料
 【発行目的】 ①次世代の農林漁業を担う人材の確保 ②都市と農山漁村の共生・対流 ③地域活性化

広告料金

色	スペース	サイズ(mm)	広告料金(税込)
カラー	1ページ	W200×H287	880,000円
	1/2ページ	W188×H130.5	440,000円
	1/4ページ	W92×H130.5	220,000円
モノクロ	1ページ	W200×H287	550,000円
	1/2ページ	W188×H130.5	275,000円
	1/4ページ	W92×H130.5	137,500円

ホームページバナー料金

掲載期間	サイズ(ピクセル)	広告料金(税込)
1か月	W188×H48	16,500円
6か月	W188×H48	88,000円

誌面掲載例

- ①純広告 ②タイアップ広告 ③バナー広告(ホームページ)



- ポイント.1 配布先は4,000カ所以上!
 ポイント.2 「新・農業人フェア」をはじめとしたフェアの資料に封入します!
 ポイント.3 ご要望に応じて当会で原稿作成することも可能です!
 「こんなイメージの広告にしたい」などお気軽にご相談ください。

●お問い合わせ先

TEL: 03(6910)1131 / mail: iju-info@nca.or.jp

送付のご案内

「iju info」は夏・冬の年2回発行しています。本誌は、お申し込み頂いた方に無料で送付いたします。送付を希望される方は、メール、FAXもしくは郵送でのお申し込みを受け付けています。郵便番号、住所、氏名、電話番号をご記入のうえ、下記まで送付ください。ご登録頂いた個人情報は、「iju info」の送付以外には使用いたしません。また、個人情報保護法に基づき、発行所である(一社)全国農業会議所が定める個人情報保護規定により適正に運用いたします。

iju info に関するお問い合わせ

(一社) 全国農業会議所
 〒102-0084 東京都千代田区二番町 9-8
 TEL: 03-6910-1131
 mail: iju-info@nca.or.jp



全国農業会議所とは?

一般社団法人全国農業会議所は、市町村に設置されている農業委員会、都道府県の農業会議と併せて構成される農業委員会系統組織のナショナルセンターです。農業委員会等に関する法律に位置付けられた許認可法人として、1954(昭和29)年11月11日に設立されました。

その後、60余年を経て、同法の改正に基づき、2016(平成28)年4月1日付けで「一般社団法人全国農業会議所」に組織変更を行いました。

組織変更にあっても、広く農業者の立場を代表する組織としての性格は変わりません。3段階の組織を通じて、農業者や地域の声を結集し、農地・経営対策などを積極的に推進することで、農業・農村の発展と農業者の経営確立、さらに社会・経済の発展をめざしています。

農業委員会組織は1987年度から農業内外の新規就農希望者の相談活動に取り組んできました。その就農相談の窓口として、農林水産省の支援を受け、全国農業会議所内に全国新規就農相談センター、都道府県農業会議内に都道府県新規就農相談センター(都道府県青年農業者等育成センターと共同窓口)を設置しています。

自然自然 とと 働く。生きる。

一次産業で働くことが
特別ではない未来を
応援する求人サービス



<https://jobearth.mynavi.jp/>



マイナビ 農林水産ジョブアス

サービス名の元になった「Jobs on earth」
earthには人や大地といった地球上全ての意味が含まれています。
地球の自然を活用した職業に携わり、
自然と共に生きようとするすべての人々をイメージし、
一次産業で働く方、これからの働き方を検討している方の
出会いをお手伝いすることで、大地とのつながり、
人と人のコミュニティを大切にしていきたいという私たちの想いがあります。
一次産業で働くことが特別ではない未来を実現したい。
一次産業を特別ではなく、普通の転職の延長線上にし
一次産業関連人口を増やし、継続的で豊かな社会の実現を果たします。

お問い合わせ

マイナビ農林水産ジョブアス事務局

03-6667-1181

jobearth.support@mynavi.jp



マイナビ農林水産ジョブアス



大分県就農支援情報

大分県農林水産部新規就業・経営体支援課 電話097-506-3586
(公社)大分県農業農村振興公社 電話097-535-0400



「スタートアップファームたけた」

2022.3
オープン

入植者
募集中

その夢 **竹田**で叶えませんか



竹田市は大分県の南西部、熊本県に隣接し、冷涼な気候を活かしたトマト、キャベツ、スイートコーン、白ねぎ等の栽培が盛んな地域です。すぐに農業を始めたい方のために、2022年春、貸出農場を新設します。

<貸出農場>

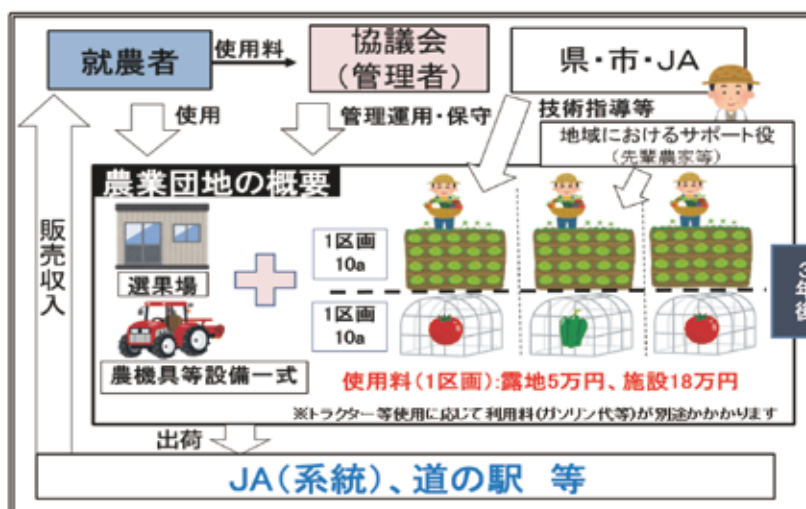
ビニールハウス、露地農場、主な機械類など農業を開始するのに必要な設備等を完備

- ・貸出の期間は上限3年
- ・3年後の独立も支援します！

令和4年度募集期間

令和3年12月末まで

■申込先
竹田市就農スタートアップ支援協議会
(竹田市役所農政課内)
TEL: 0974-63-4805
FAX: 0974-63-3990
MAIL: nourin@city.taketa.lg.jp
HP: https://www.city.taketa.oita.jp/



独立

大分県
広域
研修施設

全国から大分へ、2年間学び農業で起業したい方を募集

ウーマンメイク アグリカレッジ



大分県国東市にある水耕レタス、ホウレンソウの実践研修ができる施設です。2年間、社員として働きながらカリキュラムを通して技術と知識を習得します。

研修後に、大分県内で独立就農する意欲ある方を募集しています。

■申込先
ウーマンメイク株式会社
TEL: 0978-67-3007
MAIL: info@womanmake.net
HP: https://womanmake.work/

研修の詳細、
申込はコチラから



令和4年度

募集日程

令和3年12月末まで

研修期間

令和4年4月～令和6年3月(2年間)